

重点
プロジェクト

学校校庭芝生化事業

分類 教育・産業振興

総事業費 26,619 千円（令和 4 年度） 寄附目標額 50,000 千円

計画期間 2022 年 4 月 1 日～

数値目標 ●校庭が芝生の市立学校数…市内小・中学校全 33 校

〈SDGs〉関連するゴール



子どもたちの健やかでたくましい成長のために

米子市は目指すべき将来像を「住んで楽しいまち よなご～新商都米子の創造に向けて」とし、まちづくりに取り組んでいます。まちづくりの方向性を示した「米子市まちづくりビジョン」の7つの基本目標のうち「教育・子育てのまちづくり」では、安心して子どもを生み育てられるよう、子育て支援や学校教育の充実に取り組むことによって未来のまちづくりを担う子どもたちが健やかでたくましく育つまちを目指しています。

その一環で、2022年度から「学校校庭芝生化事業」に取り組んでいます。米子市には小学校23校、中学校10校の計33の市立学校がありますが、一部を除いて多くは土のグラウンドでした。初年度は小学校2校で実施し、2023年度以降も順次、各学校で芝生化を計画しています。

校庭を芝生にすることで、足への衝撃を減らし、けがを防ぐとともに、子どもたちの運動能力の向上にもつながります。さらには、気温が上がる夏期を中心に、太陽光の照り返しを少なくすることで校庭の温度の上昇を抑制する効果が期待できます。

また、校庭の芝生化は教育振興だけでなく、耕作放棄地対策と産業振興にも通じます。米子市は「よなご芝振興事業」として芝の特産化を進めており、校庭芝生化による需要の創出によって芝生産の拡大も図ります。



芝生化された校庭で遊ぶ子どもたち